

報道関係者各位

2021年1月25日

アットホーム株式会社

トレンド調査

不動産のプロが選ぶ！ 「初めての一人暮らしで気を付けるべきポイント」ランキング ～内見時は、「スマートフォンの電波が入るか」をチェック～

不動産情報サービスのアットホーム株式会社(本社:東京都大田区 代表取締役社長:鶴森 康史 以下、アットホーム)は、住まい探しの需要期に向けて、全国のアットホーム加盟店に、初めて一人暮らしをする人が住まい探しの際に気を付けた方が良いポイントを聞いた、不動産のプロが選ぶ！「初めての一人暮らしで気を付けるべきポイント」ランキングを発表します。

トピックス

- ・「無理のない初期費用・家賃設定」が重要と回答した不動産のプロは、60%以上！
- ・内見では、「スマートフォンや携帯電話の電波が入るか」「近くに大きな音が出る建物や道路はないか」の確認が必須

■エリア・条件編

順位	気を付けるべきポイント	割合 (%)
1位	無理のない初期費用・家賃設定か	61.4
2位	希望条件にこだわりすぎていないか (築年数、バストイレ別など)	52.8
3位	学校や職場に通いやすいか	50.9
4位	治安状況を確認（朝晩と夜）	42.7
5位	物件周辺の道は明るいか、安全か	41.3

■内見編

順位	気を付けるべきポイント	割合 (%)
1位	スマートフォンや携帯電話の電波が入るか	42.9
2位	近くに大きな音が出る建物や道路はないか	41.3
3位	ゴミ置き場のキレイさ	37.9
4位	コンセントの位置	37.1
5位	日当たりの良さ	36.5

不動産のプロが出会った 勘違いあるある・驚きエピソード

- 毎月の賃料のほかに管理費を支払うことをご存じないお客様がいらっしゃいました。
- 物件図面の敷金1ヶ月・礼金1ヶ月の「1ヶ月」を見落として、1円だと思われていたお客様がいらっしゃいました。
- 親御さま、ご兄弟、祖父祖母、親戚など総勢15名くらいでご来店された方がいらっしゃいました。

【グラフ画像のご提供について】

グラフ画像の利用を希望される方は、お手数ですが、下記までお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。なお、提供は報道関係者に限らせていただきます。

[お問合せ] アットホーム株式会社 PR事務局 ビルコム株式会社 担当:吉武
TEL:03-5413-2411 E-mail:athome@bil.jp

不動産のプロが選ぶ！「初めての一人暮らしで気を付けるべきポイント」ランキング 調査結果

《エリア・条件編》 1位 「無理のない初期費用・家賃設定か」 61.4%

Q. 初めて一人暮らしをするお客さまが、住みたいエリアや希望条件を決める際に、意外と気付かないけど気を付けた方が良いポイントを教えてください。(複数回答)

順位	気を付けるべきポイント	割合 (%)
1位	無理のない初期費用・家賃設定か	61.4
2位	希望条件にこだわりすぎていなか (築年数、バストイレ別など)	52.8
3位	学校や職場に通いやすいか	50.9
4位	治安状況を確認 (朝昼と夜)	42.7
5位	物件周辺の道は明るいか、安全か	41.3
6位	街の雰囲気や環境はライフスタイルに合っているか	39.1
7位	最寄り駅から物件まで歩きやすいか (平坦か)	32.8
8位	ハザード情報を確認	14.6

※「その他」「あてはまるものはない」 3.8%

不動産のプロである不動産会社のスタッフに、初めて一人暮らしをする人が住まい探しの際に気を付けた方が良いポイントを聞いたところ、エリア・条件編では「無理のない初期費用・家賃設定か」が 61.4%とトップでした。次いで、「希望条件にこだわりすぎていなか」「学校や職場に通いやすいか」が続きました。

不動産会社のコメントでも、「100%気に入るところはないので、絶対に譲れない条件はどれかを決めた上で探した方が良い」といった声が多数上がり、希望条件についてはしっかりと優先順位を付けた上で住まい探しをすることが重要なようですね。アットホームが 2019 年に実施した調査※では、家賃以外で最初から最後まで重視したこととして、「間取り・広さ」「通勤・通学に便利」「最寄り駅から近い」などの条件が上位でした。

※参考:「30 歳未満の学生・社会人の部屋探しを徹底調査 2019 年度版」

<https://athome-inc.jp/wp-content/uploads/2019/11/2019110701.pdf>

＜不動産のプロならでは！エリア・条件決定で気を付けた方が良いポイント集＞

- ・初めての一人暮らしは自分のライフスタイルが分からぬいため、周りの人や不動産会社の人に経験談などを聞いて、自分には何が絶対に必要なのかをいくつかピックアップしておくと良いです。(東京都)
- ・管理会社が近くにある物件が良いと思います。一人暮らしのお客さまは困ったときに、よく相談にいらっしゃいます。(神奈川県)
- ・スマートフォンなどで、事前に周辺環境をチェックすると良いと思います。(兵庫県)

《内見編.》 1位 「スマートフォンや携帯電話の電波が入るか」 42.9%

Q. 初めて一人暮らしをするお客さまが、内見の際に、意外と気付かないけど気付けた方が良いポイントを教えてください。
(複数回答)

順位	気を付けるべきポイント	割合 (%)
1位	スマートフォンや携帯電話の電波が入るか	42.9
2位	近くに大きな音が出る建物や道路はないか	41.3
3位	ゴミ置き場のキレイさ	37.9
4位	コンセントの位置	37.1
5位	日当たりの良さ	36.5
6位	共用部分の明るさ（電球が切れていないか）	35.3
7位	街灯があるか	31.1
8位	クローゼットの大きさ（手持ちの荷物が入りそうか）	30.5
9位	照明器具は備え付けか	27.4
10位	水回りのきれいさ	26.7
11位	居室の広さ（手持ちの家具が入りそうか）	24.1
12位	ドアの大きさ（手持ちの家具が入りそうか）	21.6
13位	ポスト周辺のキレイさ	17.7
14位	浴槽内は実際に座ってみると良い	13.3
15位	窓の建付けがしっかりしているか	11.7
16位	ポストの大きさ	5.8

※「その他」「あてはまるものはない」 5.8%

内見編では、「スマートフォンや携帯電話の電波が入るか」がトップ、第2位は「近くに大きな音が出る建物や道路はないか」が41.3%と続きました。近隣に大きな音が出る建物や道路がある場合、深夜に騒音がして眠れなかったり、日中テレワークをする際も集中できなかったりするなど、生活に不都合が生じる場合があるため、しっかりと確認するのが良いようです。第3位は、物件の管理状況や清潔さが分かる「ゴミ置き場のキレイさ」でした。

その他、「コンセントの位置」や「共用部分のキレイさ」など、不動産のプロならではの項目が多く、これから住まいを探す人にとっては必須のチェック項目となりそうです。

<不動産のプロならでは！内見時に気を付けた方が良いポイント集>

- ・持ってくる家具のサイズや数などを事前に計ってみると内見時に想像しやすいです。(千葉県)
- ・1人ではなく、親御さんなどと2名で内見すると良いと思います。冷静に物件を選ぶには第三者目線が重要だと思います。(神奈川県)
- ・先に物件情報(物件の募集図面など)を撮ってから、室内の写真を撮るとどこの物件か忘れません。(東京都)
- ・撮影する際は不動産会社のスタッフに確認した上でですが、写真だけではなく、動画も撮ると良いです。(山形県)
- ・シャワーなどの水圧を確認すると良いと思います。(神奈川県)
- ・ズーツは脱ぎ履きしにくいため、やめた方が良いです。(栃木県)
- ・住まい探しは結構疲れてお腹も減るので、甘いおやつ(ガムやチョコなど)を持参すると良いと思います。(京都府)
- ・管理会社の連絡先がエントランスにしっかり貼ってあるか、ゴミ置き場は決められた日以外にゴミがでていないかなどを内見時に確認するのがおすすめです。(愛知県)

不動産のプロが出会った 勘違いあるある・驚きエピソード

- 来店後、すぐに入居できると思っていたお客さまがいらっしゃいました。(東京都)
- エアコンは全部屋に付いているものだと思われていました。実際は物件により異なることをご説明しました。(香川県)
- 毎月の賃料のほかに管理費を支払うをご存じないお客さまがいらっしゃいました。(東京都)
- 物件図面の敷金 1 カ月・礼金 1 カ月の「カ月」を見落として、1 円だと思われていたお客さまがいらっしゃいました。(東京都)
- 内見の際、トイレを使いたいと言われたことがあります。(大阪府)
- 親御さま、ご兄弟、祖父祖母、親戚など総勢 15 名くらいでご来店された方がいらっしゃいました。(栃木県)
- 実際の給料と手取り額を知らずに、家賃を決めていたお客さまには驚きました。(鹿児島県)
- 電気・ガス・水道などの公共料金の契約・解約も不動産会社がすると思っていたお客さまがいらっしゃいました。(鹿児島県)
- 居室照明・ウォシュレットなどは最初から部屋に備え付けであると思っていらっしゃいました。(福岡県)

<調査概要>

■調査対象／「初めて一人暮らしをするお客さまの接客を担当したことがある」と回答した全国のアットホーム加盟店 862 店

■調査方法／インターネットによるアンケート調査

■調査期間／2020 年 11 月 18 日(水)～11 月 24 日(火)

※小数第 2 位を四捨五入しているため、合計 100%にならない場合があります。

<調査結果について>

アットホームでは、本調査をはじめ、賃貸物件に住む人や一戸建て・マンションを購入した人などに住まいに関する調査を定期的に行っています。その他、平成生まれの若者が求める理想の住まいや、住まいにおける防災意識に関する調査など不動産業界のトレンドに合わせた調査も実施しています。過去の調査結果、各エリアの調査結果など詳細につきましては、お問い合わせください。

[調査に関するお問合せ] アットホーム株式会社 広報・調査担当 三留 香澄
TEL:03-3580-7504 / E-mail: contact@athome.co.jp